

○令和4年度第1回神戸市保健医療審議会 医療専門分科会開催結果

日時	令和4年7月6日（水）午後2時～
場所	三宮研修センター505号室（Web 併用）
議事進行	眞庭分科会長（神戸大学医学部附属病院長） 事務局（神戸市健康局地域医療課長）
出席者	委員17名中14名が出席（うち現地参加8名、Web参加6名）
議事次第概要	<p>【議事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副分科会長の選任について ・病院及び診療所の開設・増床許可等事務に係る意見について（開設者変更） <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策について ・中央市民病院・救命救急センター8年連続全国第1位評価の獲得について
内容	<p>○副分科会長の選任について、互選の結果、堀本委員が副会長に選任された。</p> <p>○西区の協和病院について、特定医療法人誠仁会から医療法人社団和敬会への開設者変更にかかる事前協議書（資料1）の提出があったため、法人から説明のうえ、内容について協議。</p> <p>（主な質疑応答や意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的には現在の医療提供内容を継続することだが、その通りで良いか。 →その通りである。そのうえでリハビリテーションに力を入れるなどしていきたい。 ・リハビリテーションをより充実させるとのことだが、具体的な方策はあるか。 →三木市でみきやまりリハビリテーション病院を長年経営しており、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士など多職種連携のチームを組んでリハビリテーションに力を入れてきた。4年前にも三田市で同様のリハビリテーション病院を設立し、地域のみなさまの協力を得て成長している。そのノウハウを発揮していきたい。 ・現在の協和病院を利用されている患者が、継承によって継続診療できないということはないか。 →現在利用している患者皆様をそのまま引き続いて、医療や介護サービスを提供する。 ・地域の医療機関との連携を今まで以上に強化していただきたい。

	<p>法人からの説明、質疑応答をふまえ、事務局で意見書案を作成し、分科会長・副分科会長で確認することで承認された。(後日作成した意見書は別添のとおり)</p> <p>○市の新型コロナウイルス感染症対策や中央市民病院・救命救急センター8年連続全国第1位評価について、資料2・資料3に基づき事務局より委員に報告。</p>
次回以降の予定	未定